

専門分野・母性看護学 授業計画

授業科目及び時間数	母性看護概論 1単位 30時間		
開講時期	2年次 後期		
担当教員	松永則子	実務経験	有
<p><科目のねらい> 母性の特性を理解し、次世代が健康に生まれ育つことができるような母性への支援を学ぶ。 <到達目標> 1. 母性看護の対象を広義にとらえ生涯を通じた性と生殖に関する健康をまもる活動がわかり、時代の変遷とともに質的・量的に変化している母性看護の必要性を理解する。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 母性看護の基盤となる概念 1) 生命の誕生 2) 母性の概念・母性の発達	講義 ビデオ鑑賞 課題1	
2回目	1. 母性看護の基盤となる概念 1) 母子関係と家族の発達・機能 2) セクシャリティとセクシャリティの概念・発達と課題	講義	
3回目	1. 母性看護の基盤となる概念 1) リプロダクティブヘルス/ライツ リプロダクティブヘルス/ライツの概念・課題 2) 母性看護のあり方と倫理 母性看護の理念 生命倫理と看護倫理	講義	
4回目	1. 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 1) 母性看護の変遷 2) 母子保健統計の動向 出生・死亡・人工妊娠中絶の動向	講義	
5回目	1. 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 1) 母性看護に関する組織と法律 2) 母性看護に関する施策 妊産婦と乳幼児・生涯を通じた女性の健康支援 次世代育成支援 母子保健の国際化と在日外国人母子への支援	講義	
6回目	1. 母性看護の対象理解 1) 女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化 2) 女性のライフサイクルと家族 3) 母性の発達・成熟・継承	講義	
7回目	1. 母性看護に必要な看護技術 1) 母性看護における看護の展開方法 2) 母性看護に使われる看護技術	講義	
8回目	1. 女性のライフステージ各期における看護 1) ライフサイクルにおける女性の健康と看護の必要性 2) ライフステージ各期の健康問題と看護	講義	

9回目	1. 女性のライフステージ各期における健康問題や看護 1) 思春期・成熟期・更年期・老年期	グループワーク 課題2開始
10回目	1. 女性のライフステージ各期における健康問題や看護 1) 思春期・成熟期・更年期・老年期	グループワーク
11回目	1. 女性のライフステージ各期における健康問題や看護 1) 思春期・成熟期・更年期・老年期 各ライフステージ期における健康問題や看護の発表	グループワーク
12回目	1. リプロダクティブヘルスケア 1) 家族計画 家族計画とは・受胎調節法 2) 性感染症と予防	講義
13回目	1. リプロダクティブヘルスケア 1) HIVに感染した女性に対する看護 2) 人工妊娠中絶と看護 3) 喫煙女性の健康と看護	講義
14回目	1. リプロダクティブヘルスケア 1) 性暴力を受けた女性に対する看護 2) 児童虐待と看護 児童虐待の実態・対策・予防・予防に向けて	講義 課題3
15回目	終了試験	
評価方法	筆記試験 70% 課題レポート 30%	
受講生に対するメッセージ	自らの性および生命（いのち）と重ねながら関心を持ち、対象を尊重する看護が実施できるようになりましょう 課題の提出期限が厳守できない場合は減点となります	
テキスト	系統看護学講座 専門 母性看護学① 母性看護学概論 医学書院	
参考書	国民衛生の動向 2022/2023 厚生労働統計協会	